

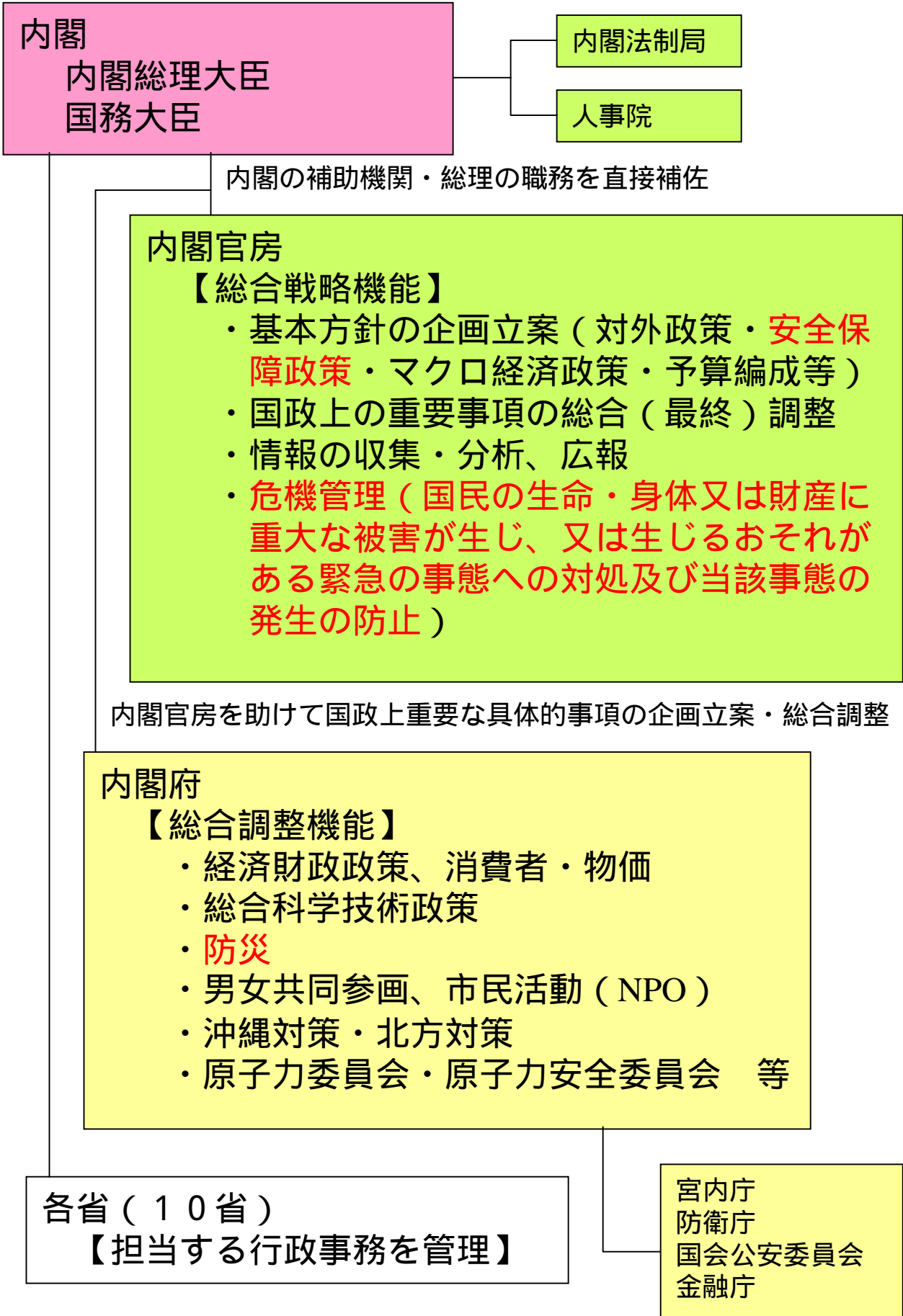
平成14年10月

内閣における防災情報の活用

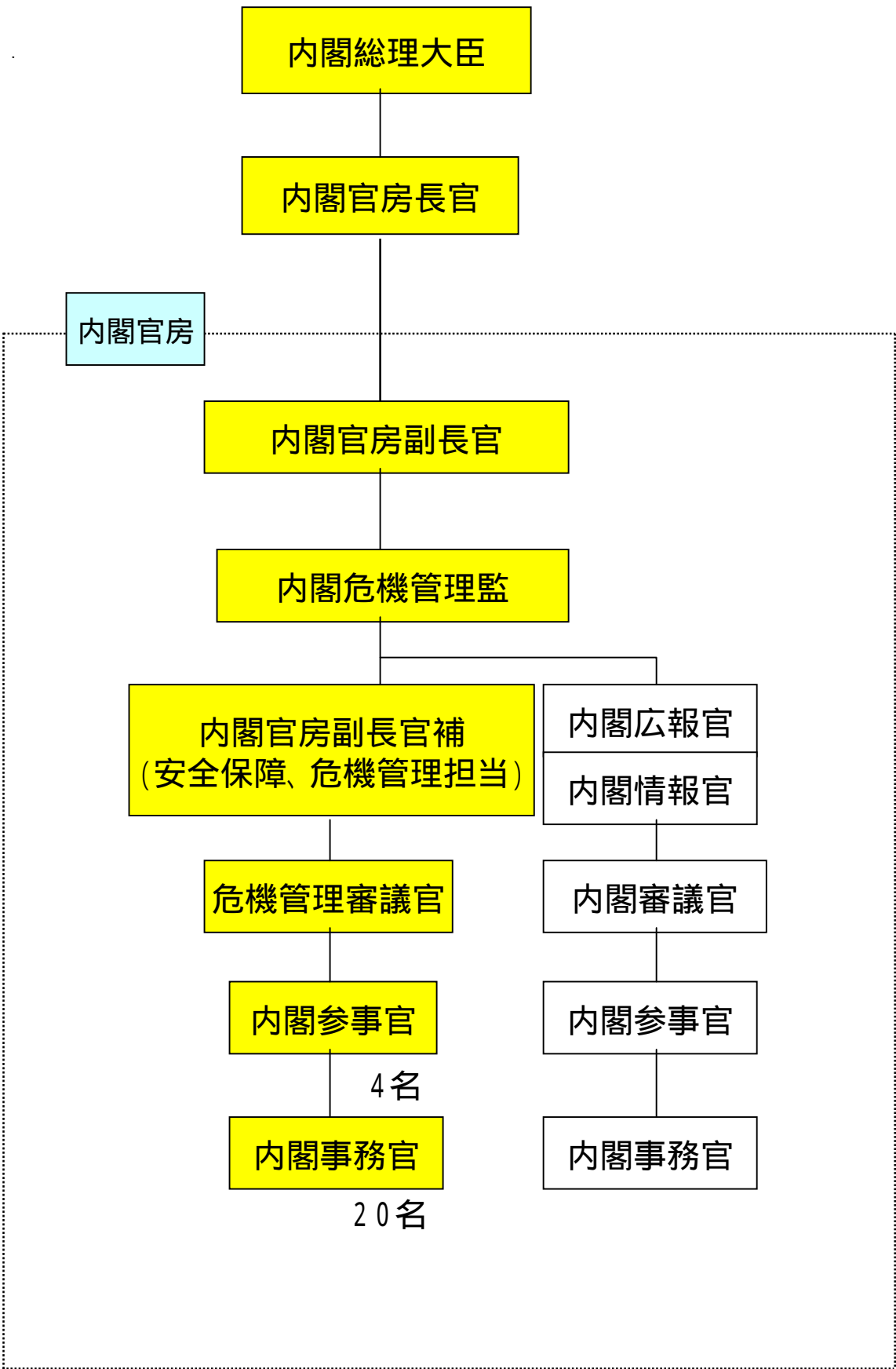
内閣官房

安全保障・危機管理担当

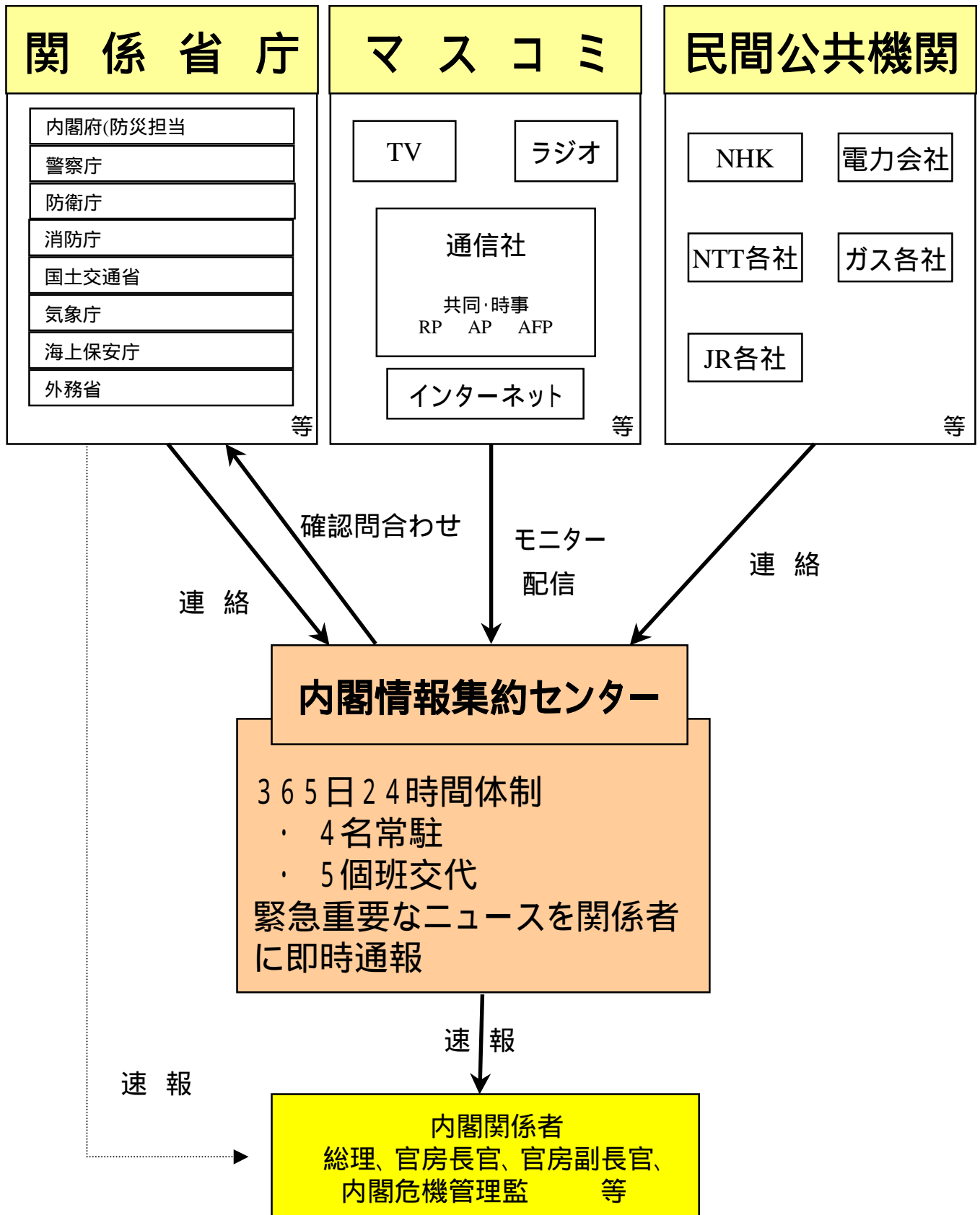
内閣官房の役割



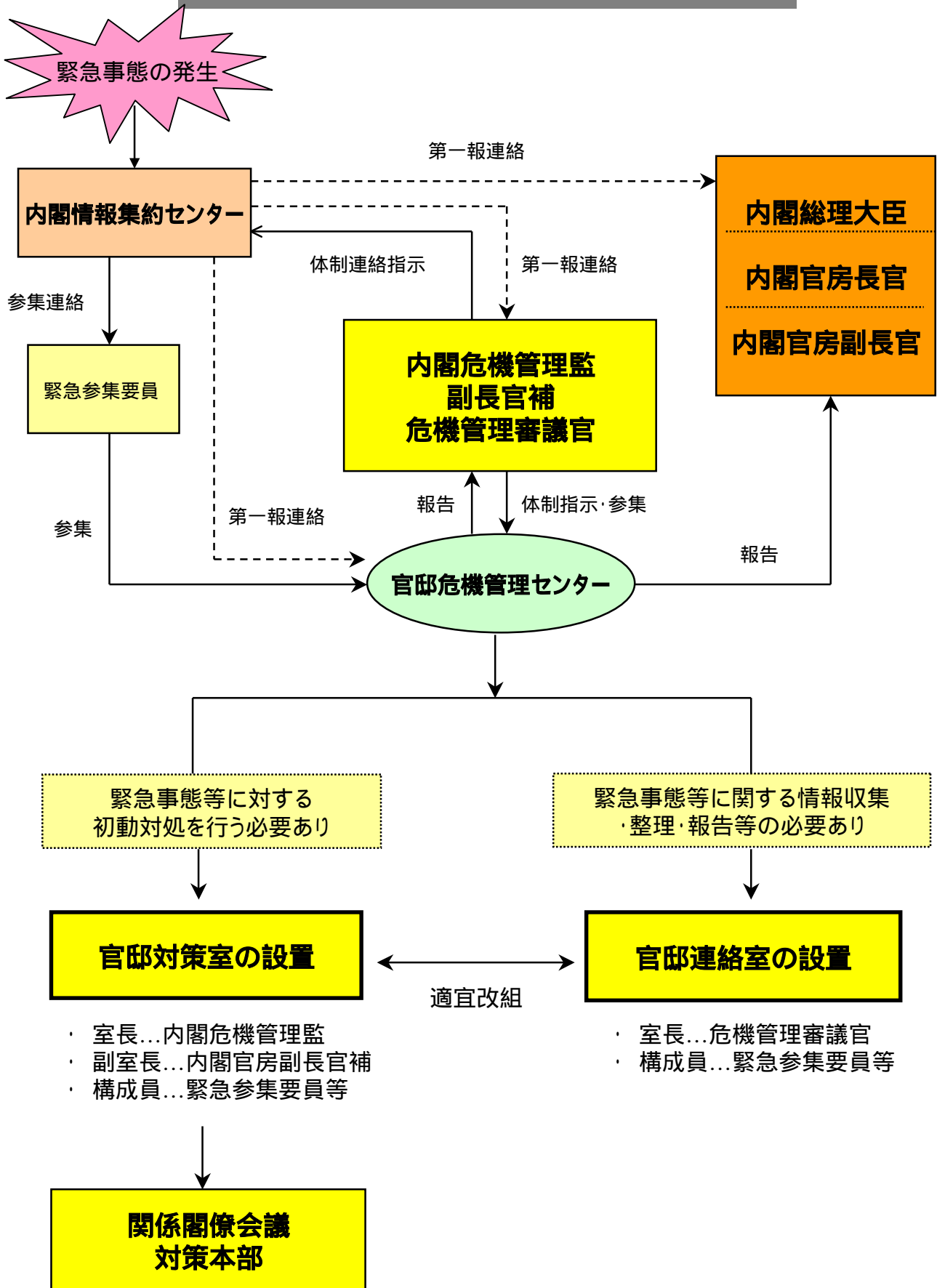
内閣官房の危機管理に関する組織



緊急事態発生時における情報の流れ



初動対応のありかた

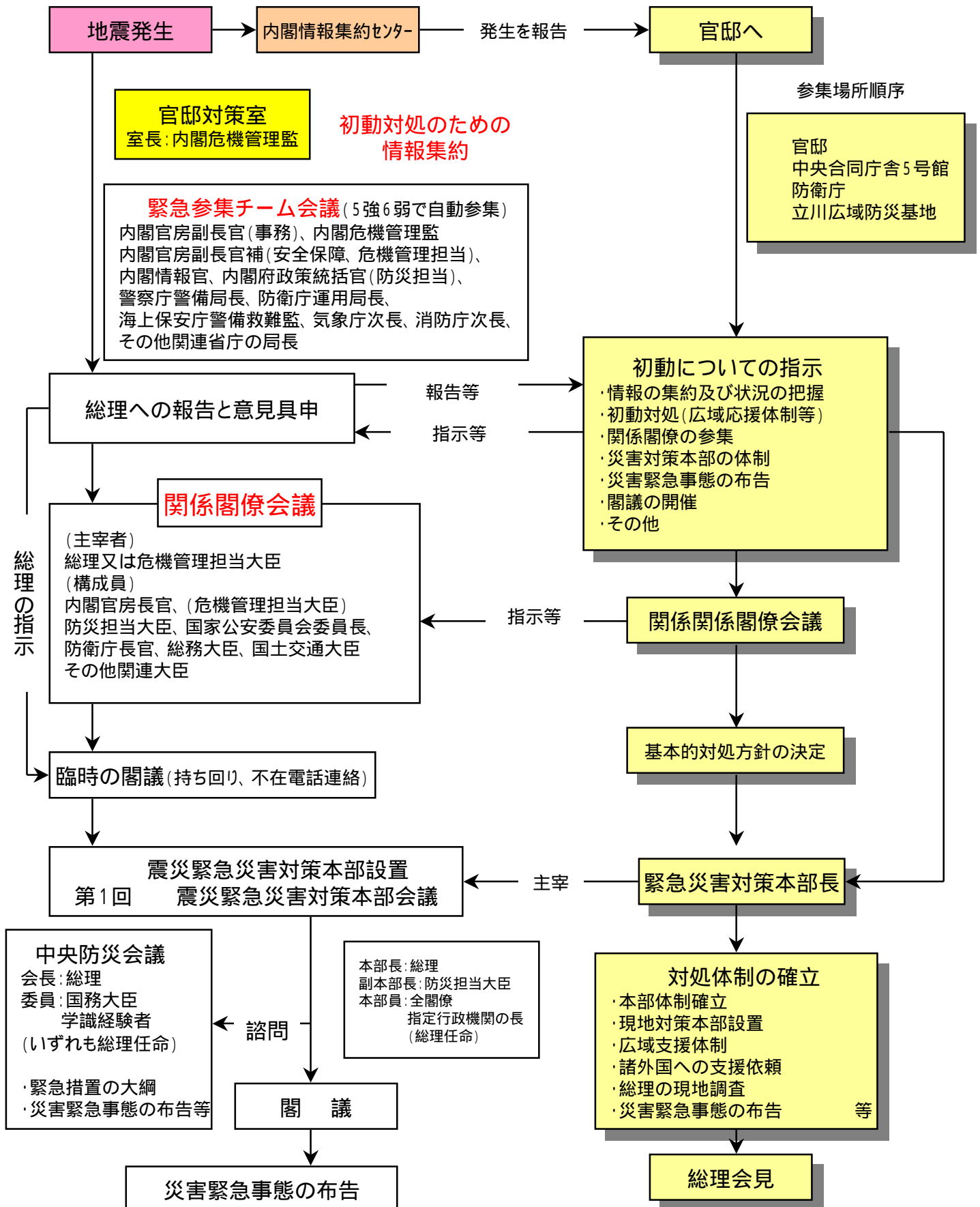


大規模な震災発生時の初動対応

(緊急災害対策本部設置の例)

事態・対応体制の推移

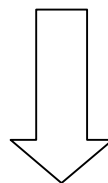
総理の指揮



官邸の整備



昭和4年2月28日完成
敷地28,000m²
延べ床10,000m²



平成14年4月



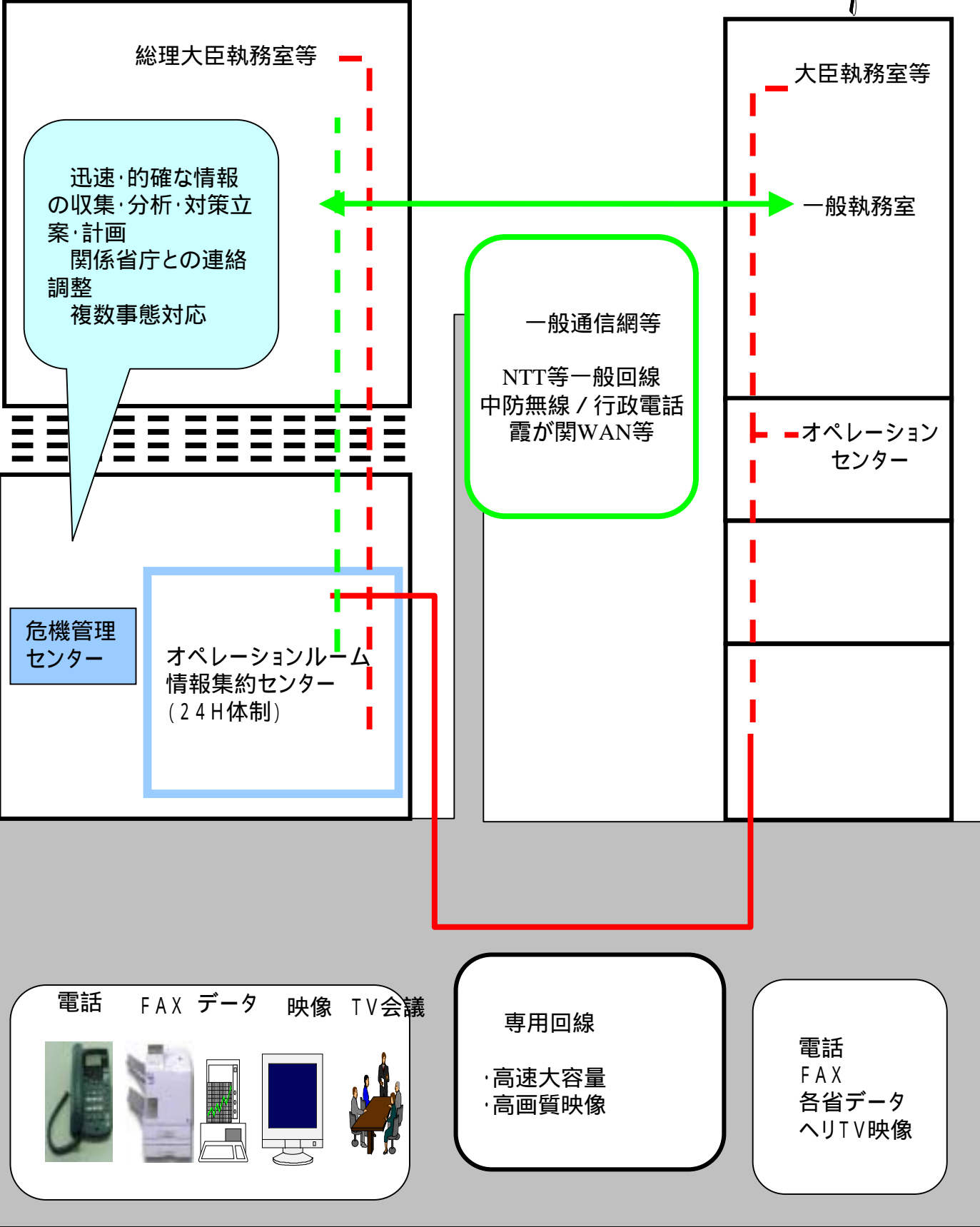
平成14年3月20日完成
敷地46,000m²
延べ床25,000m²

官邸の情報通信ネットワーク



官邸

各省庁



関係省庁から得られる情報

危機管理センターでは、最新機器等を活用して以下のように各種の情報を入手し、危機管理機能のいっそうの強化を図ることとしている。

情報の種類	省庁名	概要
ヘリTV映像	警察庁、消防庁、防衛庁、国土交通省、海上保安庁	ヘリコプターに搭載したカメラによる被災地域の映像を伝送
定点カメラ等映像	消防庁、国土交通省、内閣府など	河川、道路などに設置されているカメラの映像を伝送
地震等防災情報	内閣府	地震被害想定システム・地震被害早期評価システム等からの分析結果を入手する
消防防災情報	消防庁	多様な消防情報について入手する
河川等情報	国土交通省河川局	雨量、水位等の観測データの収集結果・分析結果を入手する
航空関連情報	国土交通省航空局	空港の映像及び航空機の航跡情報を入手する
防災気象情報	気象庁	総合気象データ・防災気象情報を入手する 火山の映像
原子力防災関連情報	文部科学省 / 経済産業省 原子力安全保安院	オフサイトセンターとのテレビ会議等映像及び影響予測システムの画面情報を入手する
防衛庁関連情報	防衛庁	防衛庁情報を入手する TV会議システム

今後の課題

危機管理能力の更なる強化

迅速かつ正確な被害状況の把握

- 関係省庁の定点カメラの活用
- 衛星、航空機、ヘリコプター等の映像による被害推定システム
- 確実かつ大容量の通信手段

的確な意志決定とその伝達

- 危機管理データベースの統合
- 確実な通信手段、マスコミとの連携